

平成 24 年度第 2 回野洲市総合計画外部評価委員会 会議結果の概要

日 時 : 平成 25 年 1 月 21 日 (月) 午後 2 時 00 分 ~ 3 時 50 分

場 所 : 野洲市役所 本館 3 階 第 2 委員会室

出席委員 6 名

(兵藤委員長、中野委員、菊地委員、東郷委員、豊田委員、村松委員)

◇報告

- ・ 性質別、目的別に見た野洲市財政の特性について

第 1 回委員会で、市の事業に対する予算等の資料が参考になるのではという意見をいただいたことから、平成 23 年度決算状況および過去からの推移などの参考資料を作成し、性質別、目的別に見た野洲市財政の特性について報告。

◇提案

- ・ 総合計画ロードマップの評価イメージについて

総合計画ロードマップの評価について、具体的な評価項目を提案させていただくとともに、一覧様式についても、新たに外部評価と内部評価の欄を追加修正し、また実際の評価に使う個別シート様式案を作成した。評価全体の流れとともに提案・説明。

◇意見交換

- ・ 内部評価と外部評価のあり方について

事務局からの報告と提案を受けて、内部評価や外部評価のあり方について、評価様式や評価項目の設定、評価の流れなど、委員による意見交換が行われた。

<主な意見等>

- ・ 評価項目の設定については、微妙な違いがあるようで微妙に重なっているようにも感じる。項目が多すぎるのもどうかという部分があるので少し整理が必要か。
- ・ 総評価の「3. 見直しや改善」は、「2. 統合もしくは縮小」や「1. 休止もしくは廃止」にも該当する感じ。広い意味に取れるので表現の再検討が必要か。
- ・ 有効性と進捗度というのが関係している感じがあるので、進捗度の「計画通りに」という文言を、目的や目標に対してどの程度進行しているかというようにすれば、有効性に統合、整理できるのでは。
- ・ 進捗度の確認は必要と考える。実行していくには進捗度で管理しないと、決定された事業が進まず後回しになることもあるので確認は必要。
- ・ レーダーチャートで評価すると、総合評価で良い事業かどうかの判別がつかなくなる。評価の軸をいくつかに分けて評価するという感覚なので、総合して評価すると市民には伝わりにくい印象がある。もっとシンプルな形のヒストグラムや折れ線グラフなどで、内部と外部の差があるという評価に徹するという形のほうが良いのでは。
- ・ 全体評価の良し悪しを決めるのであれば、事業ごとに係数を決めたり、ケースバイケースで負荷を変えたり、高低を決めてしまわないと外部評価では結局平均的な結果となってしまうことにつながる。どういう軸で評価するかはもう一度慎重に検討するべき。
- ・ 評価項目が重なっている部分があるという意見があったが、評価する側としては、評

価が曖昧になってしまうので、項目を明確化する必要がある。

- ・自由記述の部分が重要。
- ・得点の高いものが高い評価をしているという形の方が、市民に対しては伝わりやすい。レーダーチャートでは内部と外部の差別化ができ、外部からの指摘しやすい項目はピックアップできるが、市民が良い事業なのかどうか判断されるのは、やはり高い低いがあったほうが良い。
- ・内部と外部の格差があるという評価は1つ大事な軸であるが、よし悪しを判断することでの軸を設定しようとするとは別の視覚化が必要。
- ・レーダーチャートは独自性を見るもので、事業によっては独自性が必要なものもあるので管理するには良いが、公開するのであれば合計欄を増やして、それをどう評価するかという方が市民には分かりやすいと思う。
- ・評価する場合には、誰が見ても独自の評価ができないといけない。数字で表すことが公平性を保てる方法なので、できるだけ数値に置き換えることができれば分かりやすい。
- ・評価項目に対して高いか低いか得点化をして、補足説明でどのような観点で評価したかを明示する。高いか低いかを外部評価委員が判断して、それが一目瞭然で市民に伝わるのが大事。内部でも外部でも得点で評価するときの基準を操作しようすると、得点の意味付けを共通理解する必要がある。

<意見の整理>

- ・評価項目については、少し重なっている部分があるのではという意見もあり、また評価基準についても、表現が少し分かりにくい部分もあるので、再度検討する。
- ・評価項目に対する得点の合計欄を設け、それに基づき評価結果をどのように視覚化していくかを検討する。
- ・内部で作成する資料については、できるだけ客観的に見られる資料として揃えるよう配慮する。
- ・委員会での意見を参考に、再度事務局において評価様式や評価項目の設定、評価の流れなどを検討し、次回委員会において検証いただく。

◇今後の進め方について

次回委員会では、今回の委員会でいただいた意見を参考に検討した事務局案をたたき台として検証を願う。次回委員会で内容を確定できればと考えるが、議論が不十分となることも想定されることから、次回委員会の進捗状況によりその後のスケジュールを検討する。

◇次回会議日程について

○平成24年度第3回野州市総合計画外部評価委員会

日時：平成25年3月28日（木）午後2時から

場所：野州市役所 本館3階 第2委員会室

内容：・内部評価と外部評価について手法検討、意見交換

・平成25年度ロードマップ案の提示、意見交換

・平成25年度評価スケジュールの確認

以上